

まごころだより 2016年7月



分家の裏庭にはヒマワリが咲き暑い夏がやってきました。

まごころ本家では7月に入って施設内に避難誘導灯が取り付けられました。同時に、今まで災害時の避難は表玄関を通過するというものに限られていましたが、近所の方のご理解で、裏への避難もできるようになりました。どれだけやってもこれで安心というものではありません。もしもの場合の安全はこれからも考えていきたいと思っています。

さて、まごころでは昼食後、連続テレビ小説「とと姉ちゃん」をみんなで見ています。父親代わりに家族を支える三姉妹の長女「常子」が主人公です。常子は戦後の混乱期に女の人の役に立ち、人々の生活を豊かにする雑誌を作りたいと「みんなの暮し」という雑誌を発行します。この話の中で、雑誌編集に深くかかわっていく花山(男性)が、こんなことを言っています。『自分は、今まで生活よりもっと大切なものがあると思ってきた。しかし、戦争で全てをなくした今、日々の暮らし、日々の生活が一番大切なものなのだと分かった』

日々の暮らしを大切に作る雑誌、それが「みんなの暮し」だったのです。この言葉はまごころの「日常を大切にしたい」という思いと通じるものを感じました。食事の準備をして、食べて、片づけて、洗濯して、干して、おしゃべりして、縫物して・・・子供もいて・・・そんな平凡な一日。普段の暮しは、特別なことのない、一見退屈に思える時間の繰り返しです。それが普通の暮らしです。まごころは常子が雑誌を通して人々の暮らしを豊かなものしたいと考えたように、みなさんの日々の暮らしが心豊かなものになるようお手伝いをしたいと思っています。そしてまごころもみなさんが毎日過ごす自宅のように、ゆったり・のんびり過ごせる場所でありたいと思っています。

8月行事予定

2日(火)	2時～	本家	ハーモニカ演奏
11日(木)	2時～	本家	前畑さんのピアノ演奏
16日(火)	1時半～	分家	余り毛糸のよる小物作り
20日(土)	2時～	本家	林夫妻による演芸
25日(木)	10時半～	本家	納涼祭
31日(水)	1時半～	分家	納涼祭打ち上げ

お願い 8月25日水に納涼祭を開催します。当日バザーで販売する不用品を集めています。ご家庭でご不要になったものがありましたら、提供お願いします。

